

推進会議(11/2)で出された推進施策の取組状況に関する意見等への対応について

通番	委員	項目	内容	担当課	対応	備考
1	藁谷委員		各消防本部での応急手当普及員の養成状況と各消防本部で実施している救命講習についてどのくらい行っているのか。	危機管理部 消防保安課	応急手当普及員については平成30年度に215人養成し、平成30年度末で累計2,394人となっています。救命講習は、平成30年度に県全体で1,313回実施しています。(令和元年度分は現在集計中)	
2	藁谷委員		過去に実施していた自主防災活動促進事業がなくなってしまったため、自主防災活動が滞っていると思われる。そのような事業展開が必要ではないか。	危機管理部 災害対策課	自主防災組織の活動促進については、今年度の地域コミュニティ強化事業において「地区防災計画作成の手引き」を作成し、各地域における自主的な防災活動を促すとともに、防災出前講座等を通して地域の取組を支援してまいります。また、自主防災組織においてリーダー的な役割を担う人材を育成と活動の活性化を図るための講習会を開催してまいります。	
3	菅波委員	【資料2-3】 P. 6 No. 4-1 DVセンター設置数	DVセンター設置数及び女性相談員配置市町村数が平成22年から令和元年まで横ばいとなっているが、件数が増えない理由について教えてほしい。	こども未来局 児童家庭課	県の各保健福祉事務所がDVセンターに指定され、女性相談員が配置されていることから、市町村でDVセンターを設置、または女性相談員を配置する必要性が薄いと認識されていることが一因と考えます。	